

小さい者の一人が減びることは天にいますあなたがたの父のみ心ではない。



社会福祉法人  
**小羊学園**  
KOHITSUJI

〒433-8105  
静岡県浜松市北区三方原町 2709-12  
電話：053-584-3337 FAX：053-585-8488  
E-mail sasaeru@kohitsuji.or.jp  
H.P http://www.kohitsuji.or.jp/  
発行人：稲松 義人  
印刷所：SRS株式会社  
定 価：一部 30円

2016年7月20日  
第**397**号

最近、生活の中で耳慣れないカタカナ語に出会うことが多くなった。繰り返し使っていると慣れてくるが、本当の意味に自信がもてないところと敬遠したくなる。周りの人たちがあまり自信をもてないような言葉をさりげなく使うと少しかつよく聞こえる。

インセンティブ。これも最近ときどき耳にすることばだが、本当のところ、ちよつと自信のないカタカナ語ではないだろう。辞書を見ると「目標への意欲を高める刺激」と説明されている。何かの目標を達成しようとするとき、より良い結果に導くために示されるもの、平たく言うと「褒美」ではないだろうか。「馬の目の前の人参」というと品よく聞こえないが、「インセンティブを示す」というとスマートに響く。

もうすぐオリンピックが開催されるが、オリンピックでメダルを取ると国から報奨金が出るそうである。日本は他国に比べるとそれが少ないので選手の意欲を引き出せないという人もいる。しかし、メダルが取れるような実力はなく、選手強化費どころか、競技を続けるだけでも相当の経済的負担をしている選手たちも、オリンピックにでたら、きつとこれまで以上に精一杯頑張るのではない

### 「インセンティブ」

理事長 稲松 義人

かと思う。

政府は、何らかの政策を実現させるためにやれることは、ルール(法律など)で縛ることとお金をつけることしか思いつかないのではないかと感じる。自由主義社会のもとでは、すべてを政府の統治下で進めるわけにはいかず、民間の力を引き出さなければならぬ。社会福祉についても同様である。今は政府が決めた枠組みの中で「措置」というかたちで社会福祉を進める時代ではなく、報酬をしめして、福祉サービスを提供する人が自らサービスを選択し、サービスを提供者と契約を結んで、政府はそこに決められた報酬をルールに則って支払うということになっている。

とはいえ、政府は、より良質のサービスが提供されるように誘導するために、基本の介護報酬に加えて、さまざまな加算が付けられるようになってきている。例えば、介護者に有資格者が多いと収入が増えるとか・・・。

提供されるサービスの基本報酬はもちろん「お金」であるが、より良い支援をしたときのご褒美(加算)も結局は「お金」である。

さまざまな競技会に、報奨金目当てで参加する人がいるが、その人たちは報奨金がないと競技会から撤退するだろう。なかには、報奨金が目的で参加しているうちに競技そのものの面白さを知る人

たちもいるのかもしれないが、社会福祉を充実させるために、お金でないインセンティブはないものだろうか。

基準を満たすと「優良事業者」などの認証がもらえる制度がある。しかし、これも費用をかけてまで認証を取るの、その認証を得ることで社会的な信用が高まり、結局は売り上げアップにつながる。それが目的ではないかと思うことがある。サービスの質を高めるために参考にするのはよいが、社会福祉の実践そのもののインセンティブとしては違うような気がする。

それでは、私たちの仕事への動機を支持してくれたのは何だったのだろうか。子どもたちの笑顔、伝えられた感謝の思い、自分自身のプライドというのもあるかも知れない。「プロ意識」というのは「プライドを持つ」ということであり、プライドが傷つけられると一気に崩れてしまいがちである。また、実際の仕事の中では、感謝されるどころか、良かれと思っていたことを批判されることもある。それでも、踏み止まってこの仕事を続けているとすれば何故なのか。単に生活のためなのか。

福祉に携わる一人ひとりが自分自身をふり返ってほしい。そして、社会政策の中でその動機が支えられるようなインセンティブを示してほしい。

但し、生活を支えきれない報酬では、インセンティブ以前の問題だが・・・。

## 小羊学園を支える会 総会のご案内

- ◆総会の開催にあたって  
これまで数年間総会が開催されませんでしたことをお詫びします。創立50周年を区切りとして小羊学園を支える会も新たな枠組みで歩みだしたいと願っています。多数ご出席下さい。
- ◆開催日  
2016年8月20日(土) 10時～
- ◆ところ  
支援センターわかぎ 会議室  
浜北区平口5042
- ◆内容  
小羊学園を支える会の会員制度について  
今後の支える会の活動・次期役員選出
- ◆問合せ  
小羊学園法人本部  
TEL：053-584-3337 担当：鈴木

- ### 社会福祉法人小羊学園 平成29年4月採用 支援員募集要項
- ①募集施設  
浜松・静岡地区の各施設
  - ②募集人員  
浜松・静岡地区併せて、合計約15名
  - ③採用条件  
高校卒・短大卒・大学卒により基本給に変動有  
資格手当・早出手当・住宅手当等、法人給与規定により支給  
公休数：年間110日 福利厚生・退職共済制度あり
  - ④応募方法  
小羊学園法人本部事務局にお問い合わせください  
☎ 053-584-3337
  - ⑤採用手順  
8月5日までに申し込み、試験・面接を経て  
9月20日頃に内定通知



### 創立50年 小羊の歩み②

#### 「愛子伝説」

1969年4月、聖隷学園高校衛生看護科第1期卒業生として小羊学園に就職した足立愛子さん。同年3月に集団赤痢が発生しており、着任時から様々な対応に追われフル回転だったようだ。その愛子さんが50日目にくも膜下出血で倒れた。すぐに聖隷三方原病院に搬送され入院。意識混濁の中、小羊学園で仕事をしていたのかのように、子どもたちの名前を呼んだという衝撃的なエピソードだった。愛子さんは6年の闘病後、天に召された。後に聖隷高校の同窓生により、愛子さんの生涯を記念しレリーフが建立された。現在は聖隷クリストファー中・高等学校内に移設されている。



### 編集後記

世間では某知事の公的資金の私的流用問題が大きく取り沙汰されている。各マスコミが連日のようにシチュレヒコールを煽っている。事の真相は精査されていないが裏が取れているからその報道なので確かであろう。毎回こうした議員や自治体トップのお金にまつわる問題が発覚するたびに思うのが、なぜ政治資金規正法を改正できないのか、ということだ。自らが襟を正し、市民感覚の収支報告ができれば、今後も某知事と同様の事例が後を絶たないのでは・・・

蒸し暑さも厳しくなり、今年も酷暑も予想されているようです。皆様どうぞお身体ご自愛ください。

## 小羊学園を支える会

2016年度 寄付金報告

4月 受付分	567,280円 (26件)
累計	567,280円 (26件)

小羊学園への寄付金振込み先

郵便振替口座 00800-8-107785  
口座名義 社会福祉法人小羊学園

ゆうちょ銀行 089店 当座預金0107785  
口座名義 社会福祉法人小羊学園

ご希望があれば、郵便振替用紙をお送りいたします。下記へご連絡ください。

小羊学園を支える会事務局(鈴木)  
小羊学園法人本部 ☎ 053-584-3337



2. 貸借対照表

貸借対照表 (単位:円)
資産の部: 流動資産 (現金預金, 事業未収金, 未収金, 貯蔵品, 医薬品, 立替金, 前払金), 固定資産 (基本財産: 建物, 土地, その他の固定資産), 資産の部合計.
負債の部: 流動負債 (事業未払金, 1年以内返済予定設備資金借入金, 1年以内返済予定リース債務, 預り金, 職員預り金, 前受金, 賞与引当金), 固定負債 (設備資金借入金, リース債務, 退職給付引当金), 負債の部合計.
純資産の部: 基本金, 国庫補助金等特別積立金, その他の積立金, 施設整備等積立金, 次期繰越活動増減差額, 当期繰越活動増減差額, 純資産の部合計.

2015年度(平成27年度) 社会福祉法人小羊学園事業報告

2015年度も多くの皆様のご支援・ご協力のうちに、小羊学園の各施設・各事業が守られ、また、計画に沿っていくつかの新たな取り組みを推進できましたことを心からの感謝をもってご報告いたします。

2015年度は、2005年のつばさ静岡開設、2008年の小羊学園児童寮・青年寮の全面改築移転(三方原スクエアの設置)、2014年6月に竣工支援センターわかぎの全面改築を終え、次のステップに向かっていくための基となる年度でした。また、ちょうど最初の施設「小羊学園」の開園から50年目となる年でした。

10月24日開催の評議員会・理事会において、理事会のメンバーをより実務型に整え、外部から理事に加わっていただいている方は専任の評議員として、社会福祉法改正を見据えた構成にしました。また、理事長がちょうど職員として定年となったことを受けて、年度末で施設長を退任し、その後は理事長専任で法人経営に当たることとしました。

社会福祉法人小羊学園として、「小羊学園創立50周年感謝の集い」開催の準備をいたしました。召天から21年を過ぎ、多くの職員が実際に接することのできなかった創立者の山浦俊治・明子夫妻

のことについて知っていただく機会となり、また、長く小羊学園に関わってくださったご支援者、旧職員、関係者の皆様にも、一つの節目としていただくことができました。

課題である今後のグループホーム整備のあり方について、手をつなぐ育成会と協力していく提案をしましたが、具体的なアクションにつなげることはできませんでした。一方、つばさ静岡で取り組んできた静岡県の重症心身障害福祉におけるネットワーク作り・地域への啓発活動、また、三方原スクエアでの新しい地域との連携を意識した入所施設としての実践は、各所から評価していただいていると思います。

2015年度も、オリーブの樹・わかなの増築をしましたが、法人全体として十分な資金がある訳ではありませんが、2015年度決算の状況を見ると、必要なものについては満たされています。ことに感謝したいと思います。

また、多くの介護施設で職員確保に大変苦労をしておられるという話を耳にしますが、小羊学園では、施設・事業所間の協力も含め、十分とは言えないまでも何とか職員が与えられ、そして、職員一人ひとりが目の前の課題に忍耐強く誠実に取り組んでくれたことに心から感謝するものです。今後とも理念を確認しつつ、寛容と忍耐をもって前進したいと願っています。

4. 事業活動収支計算書(一般会計)

事業活動収支計算書(一般会計) (単位:円)
収支科目: 児童福祉事業収益, 就労支援事業収益, 障害福祉サービス等事業収益, 医療事業収益, その他の事業収益, 経常経費寄付金収益, サービス活動収益計(1), 人件費, 事業費, 事務費, 就労支援事業費用, 減価償却費, 国庫補助金等特別積立金取崩額, 徴収不能金, サービス活動費用計(2), サービス活動増減差額(3)=(1)-(2), 借入金利息補助金収益, 受取利息配当金収益, その他のサービス活動外収益, サービス活動外収益計(4), 支払利息, その他のサービス活動外費用, サービス活動外費用計(5), サービス活動増減差額(6)=(4)-(5), 経常増減差額(7)=(3)+(6), 施設整備等補助金収益, 施設整備等寄附金収益, その他の特別収益, 特別収益計(8), 固定資産売却増・処分損, 国庫補助金等特別積立金取崩額(除), 国庫補助金等特別積立金積立額, その他の特別損失, 特別費用計(9), 特別増減差額(10)=(8)-(9), 当期活動増減差額(11)=(7)+(10), 前期繰越活動増減差額(12), 当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12), 基本金取崩額(14), その他の積立金取崩額(15), その他の積立金取崩額(16), 次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17).

3. 資金収支計算書

資金収支計算書 (単位:円)
収支科目: 児童福祉事業収入, 就労支援事業収入, 障害福祉サービス等事業収入, 医療事業収入, その他の事業収入, 借入金利息補助金収入, 経常経費寄付金収入, 受取利息配当金収入, その他の収入, 事業活動収入計(1), 人件費支出, 事業費支出, 事務費支出, 就労支援事業支出, 支払利息支出, その他の支出, 事業活動支出計(2), 事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2), 施設整備等補助金収入, 固定資産売却収入, 施設整備等収入計(4), 設備資金借入金元金償還支出, 固定資産取得支出, ファイナンスリース債務の返済支出, その他の施設整備等による支出, 施設整備等支出計(5), 施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5), 積立資産取崩収入, その他の活動収入計(7), 積立資産支出, その他の活動支出計(8), その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8), 予備費支出(10), 当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10), 前期末支払資金残高(12), 当期末支払資金残高(11)+(12).

1. 財産目録

財産目録 (単位:円)
資産・負債の内訳
I 資産の部
1 流動資産: 現金預金, 事業未収金, 未収金, 貯蔵品, 立替金, 前払金, 流動資産合計.
2 固定資産: (1)基本財産 (建物, 土地), (2)その他の固定資産 (土地, 建物, 構築物, 機械及び装置, 車両運搬具, 器具及び備品, 有形リース資産, ソフトウェア, 退職給付引当資産, その他の積立資産, 長期前払費用, 敷金・保証金等預け金, その他無形固定資産), 基本財産合計, その他の固定資産合計, 固定資産合計.
II 負債の部
1 流動負債: 事業未払金, 1年以内返済予定設備資金借入金, 1年以内返済予定リース債務, 職員預り金, 前受金, 賞与引当金, 流動負債合計.
2 固定負債: 設備資金借入金, リース債務, 退職給付引当金, 固定負債合計.
負債合計, 差引純資産.

法人事業所等の2015年度 利用状況一覧

法人事業所等の2015年度 利用状況一覧
事業所及び事業単位, 利用定員, 利用者平均, 延利用実績.
入所部門: 三方原スクエア (児童部 短期入所, 児童部 日中一時支援, 成人部 入所, 成人部 日中活動, 成人部 日中一時支援), わかぎ (施設入所支援, 日中活動, 成人 短期入所, 成人 日中一時支援), つばさ静岡 (医療型児童入所・療養介護, 短期入所, 日中一時支援).
通所部門: わたぐも (生活介護), 小羊デイケアホーム (生活介護), マルカート (生活介護), オリーブの樹 (生活介護+就労付), ドルチェ (放課後デイ+日中一時), 第2ドルチェ (放課後デイ), ばるしあ (放課後デイ), わかな (放課後デイ), ばびるす (児童発達支援), ばびるす (放課後デイ+日中一時), たんぼぼ (児童発達支援), たんぼぼ (放課後デイ).
地域生活部門: 三方原 (温心寮 (グループホーム), ひだまり (グループホーム), あゆみホーム (グループホーム), すずらん (グループホーム)), 浜北 (ひまわり (グループホーム), カトレア (グループホーム)).